

○令和2年度教育事業

「自然体験活動指導者（NEALリーダー）養成講習」（R3.2.24（水）～26（金））

◆目的

- ・自然体験活動についての理解を深める。
- ・安全に留意し、子どもたちを適切に自然体験活動の指導に関われる指導者を育成する。

◆参加実績（募集20名）

参加11名（男性9名、女性2名）

- ① 年齢 20代：2名
30代：5名
40代：4名

②種族別

大学生 1名
青少年教育団体 10名

◆プログラム

<1日目>

- 12:30 受付
12:50 開講式
13:00
講義「ガイダンス」
14:00～15:30
講義「青少年教育における体験活動」
15:40～18:40
講義「自然体験活動の特質」

<2日目>

- 9:00～12:00
講義「自然体験活動の安全管理」
13:00～19:00
演習「自然体験活動の技術」

<3日目>

- 9:00～10:30
講義「自然体験活動の指導」
10:40～12:10
講義「対象者理解」
13:10～14:00
「認定試験」
「閉講式」



令和2年度 国立若狭湾青少年自然の家 自然体験
自然体験活動指導者（NEALリーダー）養成講習
国立若狭湾青少年自然の家で実施する自然体験活動に関する公開講座です！
1日だけでなく、1つの講座だけでも、ご参加いただけるようにしています。若狭地域の特色でもある豊かな自然！その自然を活用した体験活動について、一緒に学んでみませんか？

開催日：令和3年 2月24日（水）～2月26日（金）

会場：国立若狭湾青少年自然の家
参加費：4,000円（食事代、シーツ等の洗料など）
対象：自然体験活動や野外教育、青少年教育に興味がある方
子どもたちへの体験活動の指導に携わっていらっしゃる方（資格の有無問わず）
※NEALリーダーの登録は18歳以上となります。
定員：20名 ※先着順とさせていただきます。
申込：当施設ホームページ及び右記QRコード（令和3年1月31日（日）まで）

【1日目：2月24日（水）】
12:30～ 受付
12:50～ 開講式
13:00～14:00 講義「ガイダンス」
14:00～15:30 講義「青少年教育における体験活動」①
15:40～18:40 講義「自然体験活動の特質」①

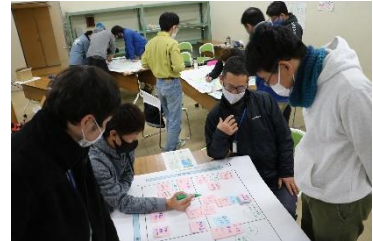
【2日目：2月25日（木）】
9:00～12:00 講義「自然体験活動の安全管理」②
13:00～19:00 演習「自然体験活動の技術」③

【3日目：2月26日（金）】
9:00～10:30 講義「自然体験活動の指導」③
10:40～12:10 講義「対象者理解」
13:10～13:50 「認定試験」/閉講式
14:00 解散

＜講師＞
① 国立若狭湾青少年自然の家 運営協議会委員 大森 和良 氏
② 日本赤十字社福井県支部 指導員
③ 国学院大学 准教授 青木 康太郎 氏
国立若狭湾青少年自然の家 職員

申込締切後、参加決定書や持ち物などの案内をメールにて送付いたします。

主催：国立若狭湾青少年自然の家 運営協議会委員 大森 和良 氏
後援：福井県教育委員会・小浜市教育委員会（申請予定）
国立若狭湾青少年自然の家 〒917-0198 福井県小浜市田島区大浜（たがらすくおほたま）
電話：0770-54-3100 / FAX：0770-54-3023
Email：wakashawan-sen@nive.go.jp 本事業担当：秋山（あきやま）・岡田（おかだ）





◆成果

- ・アンケート結果より8割以上の参加者が事業に対して満足と回答していることから、青少年をはじめとする多くの人々に対しての自然体験活動について理解したことが伺えた。
- ・参加者間の交流を図ることで、新たな価値観を得る機会を用意することができた。
- ・コロナ禍での活動を提供するには、どのような配慮が必要か体験し提供することができた。

◆参加者の声

- ・基本に戻って学べたのでごくよかったです。次のイントラめざします。
- ・講義だけでなく食事・休憩等にもていねいにご対応いただき楽しく有意義な時間を過ごすことができました。
- ・参加者・職員の方との出会いも大切にしていきたいです。
- ・教員としてではなく自然体験活動指導者として事業に関わってみたくなってきました。
- ・3日間ありがとうございました。スタッフさん方が親身になって対応してくださるのがとても印象的でした。機会がありましたら、またよろしくをお願いします。

◆事業運営のツボ・工夫・反省

- ・「青少年教育における体験活動」「自然体験活動の特質」については、青少年教育経験者を招き、「自然体験活動の技術・指導」については大学職員で野外活動を指導している人物を招くことで、理解や役割等多方面から知る機会を設けた。
- ・室内の換気を適時行い、受講者の位置取り等を配置した。
- ・新型コロナウイルス対策として、事業一週間前から参加者には、毎日の検温や体調管理を依頼し、受付時にも検温を行い参加者の体調把握に努めた。

◆事業運営費	合計	144,870円
講師経費(3名)		122,954円
消耗品費		7,492円
通信運搬費		10,564円
印刷費		3,861円